



平成 18 年 3 月 10 日

各 位

会 社 名 ケンコーマヨネーズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 炭井 孝志
(J A S D A Q ・ コード番号 2 9 1 5)
問合せ先 常務取締役 管理部門
部門長 北川 栄一
T E L 0 3 - 5 3 1 7 - 1 1 1 1

『新・中期経営 3 ヶ年計画』(DASH SALAD) 策定に関するお知らせ

平成 15 年 11 月 28 日付プレスリリースにおける『経営の基本方針と中期計画指針』発表における中期構造改革計画「ケンコー・リバイバル・プラン 5 2 0 (K R P 5 2 0)」が当初の計画では平成 16 年度から平成 18 年度の 3 ヶ年計画でありましたが、一年前倒しで今期中に完了する見込みであります。

更なる企業価値の向上と健全かつ持続的な発展、並びに C S R 活動の完遂を目指し、長期経営構想実現の為の基盤を固める 3 ヶ年計画として、平成 18 年度から平成 20 年度を計画期間とする中期経営 3 ヶ年計画『DASH SALAD』を、下記概要の通り策定致しましたので、お知らせ致します。

記

1. グループ経営理念

「心身 (こころ・からだ・いのち)」と環境

2. グループ経営方針

- ・ サラダ No. 1 企業を目指す
- ・ 品質、サービスで日本一になる

3. 新中期経営 3 ヶ年計画 (DASH SALAD) の考え方

(1) 当社としての「サラダ」の定義

「サラダ」とは、野菜をキーとして、魚介類、肉類、乳加工品等の食材を、マヨネーズ・ドレッシング・タレ・ソース等の調味料で仕上げた料理と定義しています。

(2) 方向性

サラダ事業を基盤として、ケンコー・リバイバル・プラン 5 2 0 に続く中長期的な当社の経営計画を定め、これを実行すると共に企業の社会的責任を認識し、将来に亘って安定的な収益を確保していく企業を構築していくことが肝要であると考えております。

また、サラダカンパニーとして環境への配慮と共に、生産技術から販売方法を通じて、商品、サービス、情報の付加価値を高め、社会、お客様のお役に立つ様努めて参ります。

4. 中期経営3ヵ年計画『DASH SALAD』の骨子

- ① サラダに関するあらゆる商品・サービス・情報を通じて「身体(からだ)を大切に作る食品」を提供し世の中に貢献する。
- ② 企業価値向上及び企業の社会的責任を全うし、永続的なお客様・株主様・従業員の幸せ作りを行う。
- ③ サラダ事業を核とし、本体、子会社、直売店の三位一体経営の強化。
- ④ 重点商品群・分野別戦略の明確化。
- ⑤ 多品種少量・変種変量生産とコストダウンの各々を満たす生産ライン・生産技術の確立。
- ⑥ 財務体制の安定強化。

5. 中期経営3ヵ年計画『DASH SALAD』経営目標

平成21年3月期を最終年度とし、次の目標を達成させるべく、努力して参ります。

- | | |
|---------------|--------|
| ① 連結売上高 | 600 億円 |
| ② 連結経常利益 | 30 億円 |
| ③ ROA(総資本利益率) | 10 % |

以 上